

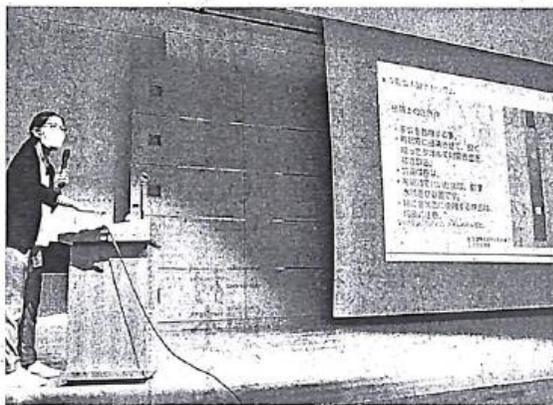
2020.9.18

新型コロナウイルス感染症感染防止対策講演会が全職員対象に開催されました。今後も手洗い、消毒等感染防止対策を徹底し、安心して学校生活が送れるよう努めて参ります。この講演会が神奈川新聞で取り上げられました。

神 奈 川 新 聞

2020年(令和2年)9月24日 木曜日

正しい消毒の方法は 川崎高 専門家から教職員学ぶ



正しい消毒の方法について講演する山野博士
＝川崎市川崎区

川崎

教職員に新型コロナウイルス

感染防止に関する正しい知識を身に付けてもらうようと、川崎市立川崎高校(同市川崎区)は18日、専門家を招いた講演会を開いた。

病院施設の感染症対策を手掛ける医療環境管理士の山野裕美博士が講師を務め、同校教諭ら約65人が感染拡大の仕組みや消毒の方法などを学んだ。

山野博士は、先にほこりや汚れを取り除くことやウ

イルスを広げないよう一方
向に拭き取ることなど、消毒する際の注意点を説明。

「1日1回、大勢が手を触れる場所の消毒を」と呼び掛けた。

また漂白剤に含まれ、除菌効果が期待できる次亜塩素酸ナトリウムは金属を腐食させる恐れがあるため、「適切な濃度で使い、使用後はしっかり水拭きをしてほしい」と求めた。

山野博士に講演を依頼した同校養護教諭の市川豊代

子さんは「さまざまな情報が入ってくる中で、先生も感染症への対応に苦労している。正しい情報を知ってもらうことができたと思う」と話した。

(倉住 亮多)